

2020年5月11日

各位

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社
 代表者 代表取締役社長 CEO 御子神 隆
 (コード番号 7105 東証第一部)
 問合せ先責任者 財務本部長 宇野 隆俊
 (TEL 075-951-7171)

業績予想と実績値との差異、特別損失（連結）および関係会社株式 評価損（個別）・関係会社出資金評価損（個別）の計上に関するお知らせ

2020年3月期通期の業績について、2020年2月6日に公表した業績予想との差異が発生いたしました。
 また、特別損失として減損損失（連結）、および関係会社株式評価損（個別）・関係会社出資金評価損（個別）を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 450,000	百万円 9,200	百万円 8,700	百万円 4,200	円 銭 39.44
実績値（B）	448,918	8,437	7,045	△ 5,243	△49.24
増減額（B－A）	△ 1,082	△ 763	△ 1,655	△ 9,443	—
増減率（％）	△ 0.24%	△ 8.29%	△ 19.02%	—	—

2. 修正の理由

年度初来の米中貿易摩擦による市場の低迷、競争環境の激化、加えて年度末発生の新型コロナウイルス感染症の拡大による市況の低迷等が相まって、厳しい決算となりました。またこの先も一層の市況悪化が予想されております。このような状況等により、2020年3月期通期の連結業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益がそれぞれ前回公表した業績予想を下回りました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、下記3に記載の通り、特別損失として減損損失を計上したことなどから前回公表した業績予想を下回りました。

なお、のれん等償却額の影響を除く営業利益は、前回発表予想時に想定していた190億円から183億円と7億円の減少となりました。

期末配当予想につきましては、2019年5月9日に公表しました1株当たり13円から変更はございません。なお、本件は2020年6月25日開催予定の当社第119期定時株主総会の決議を経て、実施いたします。

3. 特別損失（減損損失）の内容（連結）

2020年3月期において、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響や足元の経済状況等を踏まえ、当社および連結子会社が保有する固定資産・のれんの一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の

回収可能性を検討した結果、欧州、中国およびタイの子会社において収益性の低下が見られたために回収可能価額まで減額し、連結で8,033百万円の減損損失を特別損失に計上いたしました。

(注)上記の特別損失は、本日付にて公表いたしました「2020年3月期 決算短信」に反映しております。

4. 関係会社株式評価損・関係会社出資金評価損の内容（個別）

当社が保有する関係会社株式および関係会社出資金のうち、実質価額が著しく下落した海外連結子会社に対する関係会社株式および関係会社出資金について減損処理を実施し、2020年3月期の個別決算において、2,287百万円の関係会社株式評価損と、2,779百万円の関係会社出資金評価損を特別損失に計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損および関係会社出資金評価損は、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

以 上